



# 短歌部作品集



可愛いと 垣根の柴に 絡み咲く  
早乙女花の 蕾に触れるな

渡邊 昭利

二ラ刻む ひとたすらきざむ 一身に  
屈託徐々に あとすさりする

大塚 智子

歳なんぞ 関係なしと 思えども  
花は初めも 終わりもよろし

最上 さち子

小春日に 前撮り望む 花嫁の  
笑顔はじける 相楽園に

中原 三和子

温暖化 海辺に立ちて なげく君  
やせた秋刀魚に 秋なすそえて

下山田 靖子

いまも鳴る 命の電話 もくれんの  
落ち葉は からんからんと鳴きね

三木 もゆる

美しい 絵画のようなと 友の庭  
自然の力と 友は言うなり

梶原 みつる

静か過ぎて 耳鳴りのみの 響く宵  
この住居には あと幾年か

松島 美子